

Yahoo!天気アプリ、世界中の風の動きと強さが視覚的にわかる新機能「風レーダー」を雨雲レーダーに追加

～ キャンプや釣りなどの屋外レジャーから台風発生時まで、 風の情報を直感的に確認可能に ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）が提供する、累計5,600万ダウンロードを突破した「Yahoo!天気」アプリ（Android版）は、最大72時間先まで世界中の風速と風向の予報が、流れる線のアニメーションで視覚的にわかる「風レーダー」（以下、本機能）を「雨雲レーダー」に追加しました。

※「Yahoo!天気」アプリ（iOS版）には順次追加予定です。



春の行楽シーズンでお花見や河原でのバーベキューなどお出かけ需要が高まる季節です。同時に、3月から5月は急速な低気圧の発達により強い風が吹きやすい時期とされ（※1）、花粉や黄砂など不調の原因となる粒子の飛散や、キャンプやサーフィン、釣りなどの屋外アクティビティは風の影響を大きく受けます。

そこで、「Yahoo!天気」アプリでは、風を可視化し、天気予報とあわせて風の予報を確認できる機能を提供することで、ユーザーの快適な生活をサポートします。

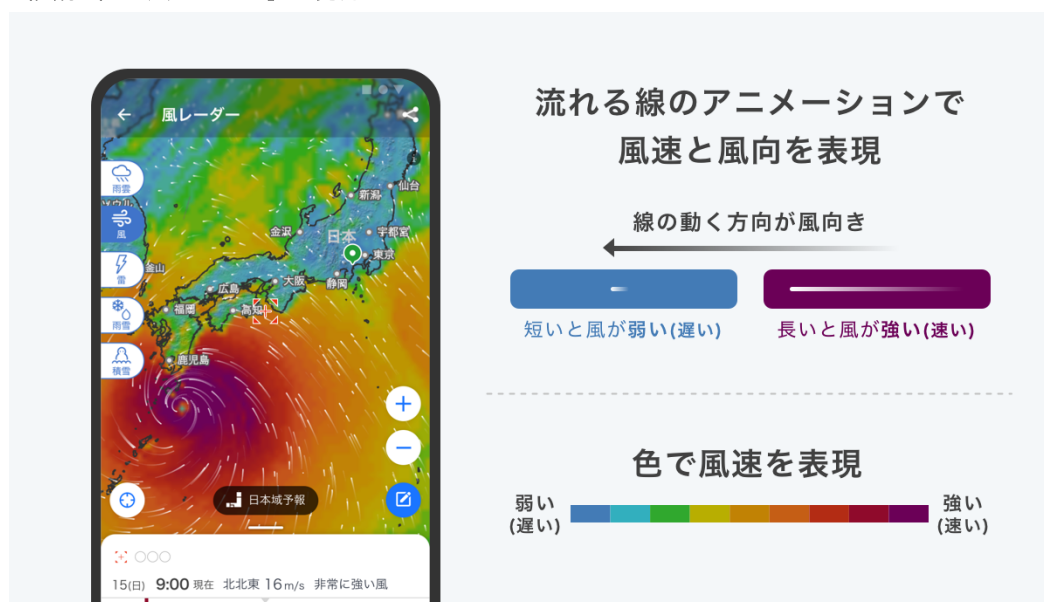
本機能では、地図上に流れる線のアニメーションにより、一目で分かりやすく風速と風向を表現し、色の分布図で風速を表示します。（画像1） また、選択地点の風速と風向の推移をグラフで、強い風が想定される場合には「非常に強い風」「猛烈な風」など風の強さをテキストで表示し、いつ風が強まるのか、どの方向にどの程度の風が吹くのかなど一目で確認できます。（画像2）

風の情報は2時間前から最大72時間先までを1時間間隔で、世界中から自宅周辺などピンポイントの選択地点まで拡大して確認できます。これにより、日本から遠く離れた場所での台風の発生から消滅までを確認でき、その際に受ける風の影響を事前に把握できます。

ユーザーは、本機能を事前に確認することで、キャンプやバーベキューの際に風の強いタイミングを把握し、強風でテントやタープが飛ばされないよう対策をしたり、釣りやサーフィンをする際には日時や場所のコンディションを見極めたりするなど、事故や急なキャンセルのリスクを抑えられます。風を視覚的に捉えられるため、これまで見えなかった風によるリスクへの備えに役立ちます。

「情報技術のチカラで、日本をもっと便利に。」をミッションに掲げるYahoo! JAPAN が提供する「Yahoo!天気」アプリは、「雨雲レーダー」を活用し、生活に寄り添い、ユーザーの快適な生活をサポートするためのサービスとなるよう取り組んでいきます。

（画像1）「風レーダー」の見方



（画像2）風速と風向の推移グラフ



■ 「風レーダー」 紹介動画

※1：政府広報オンライン（2023年3月3日）

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201304/2.html>